

人命救助に功績があった皆さんに感謝状を贈呈しました

2月10日（水）、今治海上保安部は船舶から海に転落した乗組員の救助に貢献した皆さんに感謝状を贈呈しました。

事故は、去る1月23日午前11時55分頃、今治市天保山岸壁に係留中のタンカー乗組員（74歳）が自船に乗船する際、タラップから誤って海に転落したもので、自力で岸壁に揚がることができず、さらに高齢で低い海水温度とも相まって体力が次第に失われていく大変危険な状況の中、折しも岸壁で作業を行っていた中央建設（株）及び藤本重機（株）の皆さんが一致協力のうえクレーン車等を用いて岸壁に引き揚げ、その後も適切に保温措置等とりつつ救急車に引き継ぎました。

転落者は救助時、意識朦朧とし動けない状態で、医師によれば大量の海水を飲んだことによる溺水肺にもなり、救助が遅れれば生命に危険がおよんでいた可能性があったとのことで、関係者の早期の迅速・適確な救助活動が功を奏したものです。

【被表彰者（敬称略）】

中央建設（株）社員

- ・面屋 義文（64歳 今治市在住）・川田 裕一郎（24歳 松山市在住）
- ・佐賀 敏志（26歳 松山市在住）・上田 重雄（60歳 砥部町在住）
- ・谷口 幹也（51歳 松山市在住）・小野 秀倫（33歳 松山市在住）
- ・宗像 謙三（42歳 松山市在住）

藤本重機（株）社員

- ・増田 啓造（52歳 今治市居住）

